

## ■平成25年度第7回（第223回）都市経営戦略会議結果概要

【日 時】 平成25年11月6日（水） 午後4時30分～午後4時50分

【場 所】 政策会議室

【出席者】 市長、遠藤副市長、木下副市長、本間副市長、水道事業管理者、教育長、技監、政策局長、総務局長、財政局長、行財政改革推進本部長、総合政策監

【議 題】 （2）平成26年度国の施策・予算に対する提案・要望について

### < 提 案 説 明 >

平成26年度国の施策・予算に対する要望（以下「後期要望」）について、政策局から次のような説明があった。

- ・ 後期要望は、6月に実施した国への要望（以下「前期要望」）において提案・要望した事項のうち、各府省の概算要求に計上された事業に該当するものについて、政府が予算案を決定するまでの期間に再度要望し、その実現を図ることを目的としている。
- ・ また、前期要望に含まれない事項についても、特に緊急に来年度の国の施策・予算に反映する必要がある事項であれば、要望を実施し、その実現を図るものである。
- ・ 以上2つの目的で実施することから、前期要望で要望した事項より、要望数は絞ったものとなっている。
- ・ 後期要望については、昨年度、本市として初めてこの時期に実施する準備を進めていたが、直前に衆議院の解散が決定したため、中止した経緯があり実績はない。
- ・ 要望事項の選定については、①前期要望を行った事項から、国の概算要求に該当するものとして15項目、②前期要望を行った事項から、国の概算要求に該当しなかったものの、緊急に要望すべきものとして3項目、③新規に所管から提案のあった事項から、緊急に要望すべきものとして2項目、合計で20項目を選定した。
- ・ 新規の要望項目としては、成長戦略に関連する「新幹線の大宮駅始発の新設及び大宮駅機能の高度化に向けた支援」、これから国における議論が本格化する税制改正に関連する「平成26年度税制改正における代替税財源の確保等」の2項目である。
- ・ 要望活動の方法については、前期要望と同様に、①さいたま市関連の国会議員に対する説明会、②各府省に対する要望活動の2つを予定している。どちらも11月22日（金）午前中に実施する予定。
- ・ 国会議員に対する説明会には、市側の出席者として、市長、本間副市長、技監及び関係局長が出席し、対応することとしたい。
- ・ また、市長は、説明会終了後、議員会館を訪問し、その後、総務省と国土交通省

に対し、要望活動を実施することを考えており、現在、東京事務所において、国会議員の説明会への出席調整と、政務三役との面会に向けた調整を進めているところである。

#### < 意見等 >

- ・ 「国際自転車競技大会の継続開催に向けた支援」の要望先はどこになるか。
- 文部科学省、経済産業省、観光庁などに要望していく。
- ・ 国会議員への説明会で説明する事項はどの項目となるか。
- 成長戦略に関わるインフラ整備の要望、待機児童対策、国際自転車競技大会、税制改正に関わる事項といった内容を想定している。今後内容を精査して、個別に市長に対し説明に入る。
- ・ 成長戦略の広域防災拠点都市については、要望事項に入らないのか。
- 要望するためには、本市の具体的な構想が必要であり、今後構想を詰めていき、来年度前期の要望項目に入ってくるものと考えている。

#### < 結果 >

- ・ 政策局発議の平成26年度国の施策・予算に関する要望については、了承する。

#### < 会議資料 >

(資料) 平成26年度国の施策・予算に関する要望(後期要望)について